2020年度 学校評価報告書 (自己評価・学校関係者評価及び次年度方針)

2021年3月31日

同志社女子中学校•高等学校

学校評価委員会

はじめに

学校教育法及び同施行規則に基づき、本校において学校評価を実施するため、2020年11月~12月、中学1年~3年の生徒と保護者、 高校1年~3年の生徒と保護者、本校教職員を対象に「学校評価アンケート」を配布し、2021年2月に結果を集約しました。同時に父母の 会常務委員に学校関係者評価を実施して頂きました。この文書は本校の学校評価委員会が分析したものです。

同志社女子部は、英学校設立の翌1876年に始まり、1877年に新島襄が校長となり同志社女学校と改称。その後、本校と同志社女子 大学に至っています。新島が描いたような世界に広く活躍・貢献する女性の養成を目指しています。

今回の学校評価は本校の現状及び課題を再認識する契機として位置づけ、本校が大事にしてきた教育内容が連綿として守られているかを検証する上で大いに役立つものといえます。また、そのことがステークホルダーである生徒、保護者、他の学校関係者に対する説明責任の一環として位置づけられ、教育の質の保証を確固たるものとするために、さらなる改善に役立てていきます。

1. 建学の精神

帰国した新島襄は1875年に同志社英学校を設立。学生はわずか8名でした。新島の願いは「良心を手腕に運用する人物の養成」。信念と独立心をもち、安易に人に左右されない学生を、型にはめずに大きく育てようと考えたのです。1890年、新島は46歳でその生涯を終えましたが、一人ひとりの人格を尊重する教育方針は、今もなお貫かれています。

(1)キリスト教主義 : 良心を手腕に運用する、キリスト教に基づいた全人教育

(2)自由主義 : 一人ひとりが自らの個性を発揮できる環境づくり

(3)国際主義 : 新島の精神を継承した、世界で活躍する真の国際人の養成

2. 教育目標

(1)キリスト教主義に基づく全人教育

創立者新島襄の建学の精神を継承し、キリスト教主義・自由主義・国際主義に基づいて「地の塩」「世の光」となる女性の育成を目指します。「マタイによる福音書」の「山上の説教」に登場するこの言葉は、調味に欠かせない塩のように、また闇を明るく照らし人々に希望を

与える光のように、修練を積み、自分自身の力を周囲に対して発揮すべきであるという意味が込められています。本校では、同志社に息づく良心教育を土台として、社会の各方面で奉仕するための心の豊かさと、それを実践に移す行動力を備えた女性を育みます。

(2) 同志社精神が息づく自由闊達な女子教育

新島襄が目指した、一人ひとりの人格を重んじ、型にはめずにのびのびと育てる教育方針は、今も多くの面で受け継がれています。制服の指定がないこともその方針のひとつです。同志社系列中高で唯一の女子校として、自由な環境の中で自ら考える力を身につけ、自身を律する強さとしなやかさを備えた女性を育みます。

3. 2020年度の学校目標

建学の精神の具現化を目指し、本校の教育目標の達成を図るため、2020年度は以下の内容を重点目標に掲げて、教育活動に取り組みました。

- (1)キリスト教主義に基づく全人教育
- (2)国際感覚豊かなグローバルリーダーの育成
- (3) 同志社精神が息づく自由闊達な女子教育
- (4)地域・家庭との連携を深め、分掌・学年・教科の協働体制の構築

■2020年度 学校目標と具体的方策及び評価指標

評価項目	具体的方策	方策の評価指標
くリ 全ス	聖書を学ぶ時間を通し、キリスト教主義の理解を深める	「キリスト教主義の教育を大切にしている」の評価が70%以上
人ト 教教 育主	行事(文化祭、体育祭など)を通じて、一人ひとりの個性を発揮するとともに、 お互いを尊重する風土を醸成する	行事、生徒会活動の満足度70%以上。学校が楽しい、いじめなどの問題がないが70%以上
義に基	個性に応じた特別教育(クラブ活動など)の場を設け、一人ひとりの個性を伸ばす活動の場を提供する	クラブ活動の種類が多く、積極的に取り組んでいるとの評価が70%以上。施設・設備が充実しているの満足度が70%以上
育口国 成一際 バ感	海外留学、海外語学研修、海外修学旅行を通して、国際理解を促進するとともに、国際社会への興味関心を深める	海外語学研修、留学等の経験者が全校生徒の10%以上。グローバル教育の 満足度が70%以上
ル党リーが	海外提携校との交流を促進し、日常の学校生活のなかで国際理解を深め、国際人としての素養が身につくようにする	毎年、留学生を受け入れ、在校生との交流を図っている
ダな グ の	コミュニケーションツールとしての英語教育に力を入れ、読む、書く、聞く、話す能力を授業や課外の活動によって習得できるようにする	英会話の授業時間を確保し、各種英語検定の機会を提供する。卒業時の TOEIC500点以上が50%以上
自同 由志 闊社	異学年交流、縦割りによる活動を推奨し、社会性、協調性、リーダーシップを 醸成する	異学年交流、縦割りの機会があり、内容・種類が多彩なこと
達精な神女が	社会の各方面でその能力に応じて「人のために」奉仕する女性を育てる	「徳育」を重視したリベラル・アーツコースと医・薬・理工学の分野に特化したワイルド・ローヴァーコースの2コース制を実施し、進路の選択肢が広い
子息教づ	高大連携によって、将来の仕事や学問に対する興味関心の喚起を図り、進路 選択を考える機会を提供していく	同志社大学、同志社女子大学に関する情報提供を行い、高大連携授業を実施する。併せて進路講演会等を開催する
構・深域 築教め・	地域活動への積極的参加を促し、保護者に対する情報発信の頻度を高め、 教育活動の理解を促進する	ボランティア活動の参加を推奨し、父母の会等の連携を図る。家庭向けの情報発信を積極的に行う
の分庭 協掌と	分掌、教科、学年会議を定期的に実施し、課題解決に向けて迅速な対応をする	教職員からの評価で、協働体制ができているとの評価が70%以上
働・の 体学連 制 携	学校評価を通じて、今年度の重点目標のPDCAサイクルを構築する	学校評価の実施と情報公開を行っている。学校評価委員会による点検の実施、課題の抽出、情報公開の評価が70%以上

4. 2020年度 学校評価アンケート結果と分析

学校評価を行うにあたり、中学1年~3年の生徒と保護者、高校1年~3年の生徒と保護者、そして教職員を対象に「学校評価アンケート」を実施しました。アンケートは、総合満足度、学校生活、生徒指導、学習指導、進路指導、グローバル教育について質問しています。(中学生は737名、中学の保護者は663名、高校生は794名、高校の保護者は682名、教職員は73名が回答)

2020年度はコロナによる影響があり、休校に伴うオンライン授業や学校行事の中止などがあり、例年とは異なるアンケート結果の様相を示していました。

(1)総合満足度

総合満足度は「ロイヤリティ」(本校を友人・知人にすすめますか)と「満足度」(本校に入学してよかったですか)の平均値で算出しています。保護者と教職員の「満足度」は、お子様もしくは生徒が(入学してよかったと思っていますか)の評価となっています。生徒、保護者、教職員の総合満足度は、肯定的評価が90%以上と高い水準を示しています。生徒と保護者、中学と高校の区分なく肯定的評価が90%以上と驚異的な高さでした。

(2)中学校

中学校の領域別評価をみると、生徒は学校生活、生徒指導、学習指導、保護者は学校生活、生徒指導について、80%以上が肯定的評価と高くなっており、満足度の高い様子が伺えます。生徒はグローバル教育、保護者は学習指導の評価も70%以上が肯定的評価となっており、概ね十分な様子が伺えます。他方、生徒は進路指導、保護者は進路指導、グローバル教育について、30%強が否定的評価となっており、今後の課題といえます。教職員も同様に、グローバル教育について30%強が否定的評価となっており、よりキメ細かい対応が必要といえます。

(3)高等学校

高等学校の領域別評価をみると、学校生活、生徒指導、進路指導について、生徒と保護者は80%以上が肯定的評価と高くなっており、満足度の高い様子が伺えます。学習指導も70%以上が肯定的評価となっており、概ね十分な様子が伺えます。他方、グローバル教育について、生徒と保護者は30%強が否定的評価となっており、今後の課題といえます。教職員も同様に、グローバル教育について30%強

が否定的評価となっており、よりキメ細かい対応が必要といえます。

(4)学校生活について

中学生は、学校が楽しい、特色ある教育、建学の精神の教育、いじめが少ない、クラブ活動、文化・体育祭、体育館・グラウンド、図書・情報センター、トイレについて、80%以上が肯定的評価と高くなっており、満足度の高い様子が伺えます。他方、コロナ禍の影響により中止や閉鎖となっている校外学習、食堂について、30%強が否定的評価となっており、今後の課題といえます。休校中の対応について、80%以上が肯定的評価と高くなっており、充実している様子が伺えます。

高校生も同様に学校生活について高い満足度を示しています。学校が楽しい、特色ある教育、建学の精神の教育、いじめが少ない、クラブ活動、体育館・グラウンド、図書・情報センター、トイレについて、80%以上が肯定的評価と高くなっており、満足度の高い様子が伺えます。文化・体育祭、校外学習、食堂について、70%以上が肯定的評価と高くなっており、概ね十分な様子が伺えます。休校中の対応について、80%弱が肯定的評価と高くなっており、充実している様子が伺えます。

中学と高校の保護者は、学校が楽しい、特色ある教育、建学の精神の教育、いじめが少ない、クラブ活動、体育館・グラウンド、図書・情報センター、トイレについて、満足度の高い様子が伺えます。その他の項目も80%以上が肯定的評価となっており、充実している様子が伺えます。文化・体育祭、校外学習、食堂について、高校の保護者は70%以上が肯定的評価と高くなっており、概ね十分な様子が伺えます。中学の保護者は校外学習、食堂について、コロナ禍の影響により中止や閉鎖となったためか、30%強が否定的評価となっており、今後の課題といえます。休校中の対応について、80%以上が肯定的評価と高くなっており、十分な様子が伺えます。

教職員は、ほとんどの項目で高い評価をしています。学校が楽しく、特色ある教育、建学の精神の教育、クラブ活動、文化・体育祭、校外学習、図書・情報センター、トイレ、休校中の対応について、90%前後が肯定的評価となっており、高い傾向を示しています。食堂について、コロナ禍の影響により閉鎖となったためか、30%強が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

(5)生徒指導について

中学生は、身だしなみ、携帯モラル、人権教育、性的指向、個人情報、緊急時の連絡網、不審者対応について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。挨拶、事件・地震対応は70%以上が肯定的評価となっており、概ね十分な様子が伺えます。他方、担任以外への相談について、30%強が否定的評価をしており、今後の課題といえます。

高校生は、携帯モラル、人権教育、性的指向、個人情報、事件・地震対応、緊急時の連絡網、不審者対応について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。他方、挨拶、身だしなみ、担任以外への相談について、30%強が否定的評価をしており、今後の課題といえます。

中学の保護者は、一部を除いて肯定的評価が高い傾向を示しています。身だしなみ、携帯モラル、人権教育、性的指向、個人情報、緊急時の連絡網、不審者対応について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。挨拶、事件・地震対応も70%以上が肯定的評価となっており、概ね十分な様子が伺えます。他方、担任以外への相談について、30%強が否定的評価をしており、今後の課題といえます。

高校の保護者は、携帯モラル、人権教育、性的指向、個人情報、事件・地震対応、緊急時の連絡網、不審者対応について、80%以上が 肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。身だしなみ、担任以外への相談も70%以上が肯定的評価となっており、概ね十 分な様子が伺えます。他方、挨拶は30%が否定的評価をしており、今後の課題といえます。

教職員は項目によって評価が分かれます。担任以外への相談、携帯モラル、人権教育、性的指向、個人情報、緊急時の連絡網について、80%以上が肯定的評価となっており、高い傾向を示しています。身だしなみ、不審者対応は70%以上が肯定的評価となっており、概ね十分な様子が伺えます。挨拶は70%強が否定的評価となっており、今後の課題といえます。また、担任以外への相談について、生徒や保護者の評価と乖離がみられ、留意すべきものといえます。

(6)学習指導について

中学生は、すべての項目の評価が高く、満足度の高い様子が伺えます。先生の話し方、質問対応、評価基準の明示、小テスト・補習、読書指導、理科教育、自習環境について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。コロナ禍のオンライン授業について、70%以上が肯定的評価となっており、概ね十分な様子が伺えます。

高校生は読書指導を除いて高い評価となっています。先生の話し方、質問対応、評価基準の明示、小テスト・補習、理科教育、自習環境について、80%前後が肯定的評価と高くなっており、満足度の高い様子が伺えます。他方、読書指導、コロナ禍のオンライン授業について、30%強が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

中学と高校の保護者も読書指導とオンライン授業を除いて高い評価となっています。授業が充実、質問対応、評価基準の明示、小テス

ト・補習、理科教育、自習環境について、80%前後が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。他方、読書指導とオンライン授業は40%前後が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

教職員はすべての項目が高い評価となっています。読書指導とオンライン授業についても80%以上が肯定的評価となっており、生徒や保護者の評価と乖離がみられ、留意すべきものといえます。

(7)進路指導について

進路指導について、中1の生徒と保護者は休校等で情報不足のためか無回答が多く、評価が低い傾向を示しています。中学生全体では、 キャリア教育について、70%以上が肯定的評価となっており、概ね十分な様子が伺えます。目標設定、進学情報、進路行事は30%以上が 否定的評価となっており、今後の課題といえます。

高校生は、すべての項目について肯定的評価が80%以上あり、満足度の高い様子が伺われます。同志社大学・同志社女子大学の情報について、90%以上が肯定的評価となっており、充実している様子が伺えます。

中学の保護者は、キャリア教育を除いてすべて否定的評価が40%前後あり、懸念されます。よりキメ細かい対応が必要といえます。キャリア教育は70%が肯定的評価となっており、概ね十分な様子が伺えます。

高校の保護者は、すべての項目で肯定的評価が70%以上あり、概ね十分な様子が伺えます。同志社大学・同志社女子大学の情報について、90%弱が肯定的評価をしており、充実している様子が伺えます。進学情報も80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。

教職員は、目標設定、進学情報、同志社大学・同志社女子大学の情報について、肯定的評価が80%以上あり、高い傾向を示しています。 キャリア教育も70%が肯定的評価となっており、概ね十分な様子が伺えます。進路行事は30%強が否定的評価となっており、今後の課題 といえます。

(8)グローバル教育について

グローバル教育について、中1の生徒と保護者は休校等で情報不足のためか無回答が多く、評価が低い傾向を示しています。中学生全体では、外国語によるコミュニケーション、外国語4技能について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。

GTEC等の資格も70%以上が肯定的評価となっており、概ね十分な様子が伺えます。他方、海外文化の紹介は40%強、海外留学は30%強が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

高校生は、外国語4技能について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。TOEIC等も70%が肯定的評価となっており、概ね十分な様子が伺えます。他方、海外文化の紹介は40%強、外国語によるコミュニケーションと海外留学は30%以上が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

グローバル教育について、保護者の評価は低くなる傾向がみられ、より丁寧な情報提供や対応に心掛けなくてはなりません。中学の保護者は、外国語によるコミュニケーション、外国語4技能について、70%以上が肯定的評価となっており、概ね十分な様子が伺えます。他方、海外文化の紹介は40%強、海外留学とGTEC等の資格は30%以上が否定的評価をしており、今後の課題といえます。

高校の保護者は、外国語によるコミュニケーション、外国語4技能、海外留学、TOEIC等の資格について、70%以上が肯定的評価となっており、概ね十分な様子が伺えます。他方、海外文化の紹介、外国語によるコミュニケーションについて、30%以上が否定的評価をしており、今後の課題といえます。

教職員の評価は高い傾向がみられます。外国語4技能、GTEC・TOEIC等の資格について、80%以上が肯定的評価となっており、高い傾向を示しています。外国語によるコミュニケーションも70%以上が肯定的評価となっており、概ね十分な様子が伺えます。他方、海外文化の紹介は40%強、海外留学は30%強が否定的評価をしており、今後の課題といえます。教職員の評価は概ね高くなっており、生徒や保護者の評価と乖離がみられ、留意すべきものといえます。

■資料(2020年度 学校評価アンケート結果)

(単位:%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		学校に行く	この学校に	この学校	この学校	この学校	文化祭・体	校外学習・		図書・情報	トイレが清	食堂が充実	コロナ禍に	生徒は挨拶	
				は、建学の		は、クラブ		修学旅行は						をよくしてい	
			校にない特	精神である	などの問題	活動に積極	く行えるよう	楽しく行え	館やグラウ	充実してい	れている		時、学校の	る	た正しい身
			色がある	キリスト教	が少ない	的に取り組	工夫されて	るよう工夫	ンドなどの	る			対応は適切		だしなみ
				主義を大切		んでいる	いる	されている	施設が充実				であった		(頭髮、服
				にする教育					している						装など)をし
				を行ってい											ている
				る											
中	よくあてはまる	66.5		77.3	54.3	56.7	58.5		72.9	82.8	86.6	46.3	42.3	22.5	
学	ややあてはまる	24.7	30.3	20.1	35.8	36.2	27.7	28.9		14.5	11.8	20.2	39.6	53.3	47.4
	あまりあてはまらない	6.1	3.9	1.6		5.3	8.0			2.3	0.8	4.9	11.7	19.4	
生	まったくあてはまらない	1.9	0.8	0.4	1.1	0.8	3.8		1.2		0.5	2.3	5.4	2.7	
徒	無回答	0.8	0.8	0.5	1.4	0.9	2.0	20.4	0.4	0.1	0.3	26.3	0.9	2.0	1.1
T/LE	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
高	よくあてはまる	56.3	63.0	69.8	64.0	41.7	43.8	37.5	56.8	68.1	72.3	46.1	38.7	21.8	22.9
校	ややあてはまる	31.2	30.5	26.6	29.1	44.0	31.9	37.5	32.4	28.0	23.4	32.2	39.0	43.2	44.5
TX.	あまりあてはまらない	9.4	4.8	2.6	4.8	12.8	15.9	16.4	8.8	2.4	2.8	14.6	16.0	29.3	25.7
生	まったくあてはまらない	2.9	1.4	0.8	1.9	1.4	8.4	8.1	2.0	1.3	1.5	6.2	6.2	5.2	6.7
徒	無回答	0.1	0.4	0.3	0.3	0.1	0.0	0.5	0.0	0.3	0.0	0.9	0.1	0.5	0.3
1疋	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
中	よくあてはまる	65.8	62.3	83.0	44.5	40.0	36.2	23.1	68.2	73.0	83.1	27.1	41.8	25.0	
学	ややあてはまる	27.8	33.9	16.6	40.9	43.6	41.0	41.0	26.4	23.7	14.5	35.3	39.8	48.4	52.6
-	あまりあてはまらない	5.4	2.7	0.3	8.3	14.0	13.4	16.4	3.2	1.4	0.6	14.2	15.7	15.4	9.0
保	まったくあてはまらない	0.8	0.0	0.2	0.6	1.1	2.1	3.8	0.9	0.3	0.0	6.3	2.1	2.3	0.6
護	無回答	0.3	1.1	0.0	5.7	1.4	7.2	15.7	1.4	1.7	1.8	17.0	0.6	8.9	3.9
者	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
高	よくあてはまる	56.0	57.6	76.0	45.9	34.5	37.1	29.0	61.7	59.1	74.0	35.6	40.3	24.6	
校	ややあてはまる	34.9	37.1	22.6	44.3	46.9	41.2	44.3	32.7	35.9	22.4	39.0	41.5	45.0	53.5
•	あまりあてはまらない	6.5	4.3	0.6	5.6	16.7	16.1	18.3	4.4	1.9	1.8	16.9	14.2	22.3	18.5
保	まったくあてはまらない	1.8	0.4	0.4	2.1	0.9	4.0		0.1	0.4	0.4	3.8	2.8	3.8	
護	無回答	0.9	0.6	0.4	2.2	1.0	1.6	4.7	1.0	2.6	1.3	4.7	1.2	4.3	2.1
者	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
	よくあてはまる	69.9	61.6	76.7	35.6	45.2	47.9			79.5	75.3	19.2	41.1	2.7	
教	ややあてはまる	30.1	35.6	21.9	53.4	42.5	39.7	54.8		20.5	24.7	49.3	49.3	19.2	
膱	あまりあてはまらない	0.0	2.7	1.4	11.0	12.3	12.3			0.0	0.0	21.9	9.6	57.5	
相以	まったくあてはまらない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.8	0.0	20.5	2.7
吕	無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0
員	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

															(年位. 707
		15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
			携帯電話や		生徒は性的		事件·地震	緊急時の連				成績評価の		国語の授業	
			インターネッ		指向や性自		などがお		犯カメラの設		らないこと	仕方や基準		や図書・情	
		健室や面談			認につい	れたくない	こった場	かり整備さ	置等、不審		について、	について、	が充実して		ど理科教育
		室等で、気			て、嫌な思		合、どう行	れている	者侵入に対				いる		が充実して
		軽に相談で			いをすること	てくれる	動したらよ		するしくみが	りやすい	しやすい	れている		指導がされ	いる
		きる先生が			はない		いか知らさ		整っている					ている	1
		いる	会がある				れている								1
															1
ф	よくあてはまる	34.9	63.6	61.5	69.7	51.8	41.2	49.9	58.1	66.1	44.8	52.4	68.9	43.0	65.9
中学	ややあてはまる	29.6	30.4	30.3	20.9	30.3	38.4	33.0	27.7	22.6	38.5	33.5	26.6	37.2	27.0
7	あまりあてはまらない	19.1	4.5	4.5	2.7	4.3	13.0	7.5	5.4	7.3	11.8	10.2	3.0	14.0	4.5
<u>.</u>	まったくあてはまらない	9.1	0.8	1.2	1.6	2.8	2.8	1.5	0.9	2.9	2.4	1.8	0.5	3.7	1.6
生	無回答	7.3	0.7	2.6	5.0	10.7	4.5	8.1	7.9	1.0	2.4	2.2	0.9	2.2	0.9
征	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
<u>+</u>	よくあてはまる	35.3	52.8	53.9	72.5	53.3	47.4	53.5	55.4	62.4	53.9	42.9	52.0	29.3	49.1
高	ややあてはまる	32.0	38.0	34.4	21.8	33.4	36.3	34.8	32.7	25.7	32.1	40.3	38.3	36.5	37.0
校	あまりあてはまらない	21.9	7.6	10.2	2.8	8.6	13.6	9.1	9.2	6.4	9.1	13.7	7.3	27.5	11.3
<u>.</u>	まったくあてはまらない	10.3	1.3	1.0	2.3	3.9			1.8	2.8	3.7	2.5	2.1	6.2	2.1
生	無回答	0.5	0.4	0.5	0.6	0.9	0.3	0.9	0.9	2.8	1.3	0.5	0.3	0.5	0.4
徒	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
中	よくあてはまる	25.9	52.0	48.0	51.6	44.9	28.2	53.1	45.6	41.3	38.9	34.5		27.9	
学	ややあてはまる	35.4	41.5	39.4	32.3	35.4	45.7	34.1	38.5	42.1	44.3	52.5	40.9	42.1	
	あまりあてはまらない	19.5	4.1	6.0	2.4	2.6	12.7	6.9	9.0	5.8	10.7	6.9	5.7	18.4	
保	まったくあてはまらない	3.6	0.2	0.6	0.2	0.6			1.1	1.3	1.5	0.6		2.9	
護	無回答	15.5	2.3	6.0	13.6	16.4	11.2	4.8	5.9	9.4	4.5	5.4	1.2	8.7	
者	合計	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0		100.0		100.0	100.0		100.0	
高	よくあてはまる	32.6	41.2	41.3	54.8	46.2	34.9		42.5	32.7	44.9	33.3		21.3	
校	ややあてはまる	40.6	49.0	43.8	36.2	39.9	46.5	37.5	43.3	45.6	42.7	54.4		42.4	
	あまりあてはまらない	16.6	6.6		3.1	3.8		7.5	9.5		9.1	9.2		24.6	
保	まったくあてはまらない	3.5	1.0	0.7	0.3	0.6	1.2		1.3		0.7	1.0		3.4	
護	無回答	6.7	2.2	5.4	5.6		6.3		3.4		2.6	2.1	2.5	8.4	
者	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
	よくあてはまる	53.4	60.3	60.3	38.4	63.0			37.0		63.0	31.5		37.0	53.4
教	ややあてはまる	45.2	32.9	34.2	46.6	35.6		39.7	41.1	58.1	31.5	54.8		49.3	38.4
TTALL	あまりあてはまらない	1.4	6.8	5.5	13.7	0.0		2.7	20.5		1.4	11.0		11.0	
職	まったくあてはまらない	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0		0.0		1.4	0.0		0.0	0.0
_	無回答	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0		1.4	1.4	0.0	2.7	2.7		2.7	4.1
員	合計	100.0	100.0	100.0	100.0				100.0	0.0		100.0		100.0	100.0
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(注1)保護者は授業全般に対する充実度について質問

(注2)「--」は回答不要の項目

			•				•	1		1	1	•		ı	(年四.707
		29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42
		自習できる		進路に関し	進学に関す				外国人教員			海外留学	英検・TOEI		この学校に
		環境が整っ		て明確な目		志社女子大				国語を使っ	る「聞く・話	(短期、長		後輩に入学	
		ている	中、オンライ			学への進学		や講演会な	•	てコミュニ		期) や海外			かったと思
				てる指導が	れている	に関する情		どが充実し	の生活や文		く」の基本技		取得の指導	すか	いますか
			習支援は十	されている		報が十分に		ている	化を紹介す	できる指導		制度が充実			i l
			分であった			提供されて	_		る機会があ	がされてい	く指導がさ	している	いる		i l
						いる			ি	る	れている				i l
中	よくあてはまる	53.6	33.6	21.6	35.7		40.4	32.3	26.6	49.0	57.7	35.4	43.6	57.9	72.2
学	ややあてはまる	33.0	38.8	37.6	32.7		31.8	32.4	31.3	33.8	28.6	29.9	27.8	33.8	23.7
_ 	あまりあてはまらない	8.7	17.0	21.2	12.5		10.4	12.8	17.9	8.0	6.8	10.9	8.4	4.6	2.7
生	まったくあてはまらない	3.1	10.0	4.1	3.7		2.7	3.1	7.5	2.0	1.6	3.5	2.4	2.2	0.4
・徒	無回答	1.6	0.5	15.6	15.5		14.7	19.4	16.7	7.2	5.3	20.4	17.8	1.5	0.9
1)E	合計	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
高	よくあてはまる	43.6	32.6	32.4	51.5	56.9	42.2	42.9	21.4	32.5	33.2	29.6	44.7	56.3	70.7
校	ややあてはまる	34.3	36.8	47.0	34.9	34.8	41.9	41.1	33.6	37.0	41.9	37.7	38.0	34.4	23.9
仪	あまりあてはまらない	17.6	20.9	17.1	11.1	6.3	13.1	14.0	31.6	22.5	18.9	24.1	13.0	5.5	2.9
4	まったくあてはまらない	4.3	9.3	3.4	2.4	1.9		1.9	12.2	6.9	4.9	7.3	3.0	2.6	1.5
生	無回答	0.3	0.4	0.1	0.1	0.1	0.3	0.1	1.1	1.0	1.0	1.4	1.3	1.1	1.0
徒	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
中	よくあてはまる	44.9	24.1	16.4	21.3		26.4	17.0	18.3	29.7	35.0			62.1	76.9
学	ややあてはまる	42.1	37.3	40.6	41.0		43.9	38.0	36.2	41.3	43.4	42.5		32.7	19.8
	あまりあてはまらない	8.3	28.4	25.2	21.3		13.9		21.9		11.6	15.1	19.9	2.6	1.8
保	まったくあてはまらない	1.2		3.5	3.6		2.4		6.0			2.7		0.6	0.3
護	無回答	3.5			12.8		13.4		17.6	11.9	8.7	14.3		2.0	1.2
者	合計	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0		100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	100.0
高	よくあてはまる	40.6	18.0		37.2	+	33.1	28.3	21.4	22.9	23.9	26.4		57.5	75.7
校	ややあてはまる	44.3	39.3	45.3	44.7	40.0			43.3	44.4	47.5	44.9		37.2	21.6
	あまりあてはまらない	11.1	32.3	19.6	15.0			20.8	21.1	21.7	18.8	18.5		2.9	1.5
保	まったくあてはまらない	2.2	8.9	1.8	1.5	0.9			6.2	4.1	3.1	5.0		1.2	0.6
護	無回答	1.8	1.5	2.9	1.6				8.1	6.9	6.7	5.3		1.2	0.7
者	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	100.0
	よくあてはまる	43.8		24.7	39.7	64.4	16.4		16.4	19.2	20.5	21.9		46.6	42.5
教	ややあてはまる	43.8	57.5		53.4	31.5			39.7	58.9	63.0	46.6		39.7	56.2
	あまりあてはまらない	8.2	15.1	13.7	1.4			27.4	37.0	15.1	12.3	20.5		8.2	0.0
職	まったくあてはまらない	0.0			1.4				5.5		1.4	6.8		4.1	1.4
	無回答	4.1	2.7	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	1.4	4.1	2.7	4.1	2.7	1.4	0.0
員	合計														100.0
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

5. 2020年度 自己評価及び次年度の課題と改善策

【自己評価】 A·達成できた B·概ね達成できた C·やや課題を残した D·課題を残した

	】 A:達成できた B: 概ね達成できた C:ヤ			
評価項目	具体的方策	評価	活動実績	次年度の課題と改善策
人教育・教	聖書を学ぶ時間を通し、キリスト教主義の 理解を深める	Α	伝統ある栄光館チャペルで毎朝の礼拝(1学年のみチャペル、他は教室で映像配信)を行い、行事ごとの特別礼拝や週1時間の聖書の授業を設けている。キリスト教主義の教育を大切にしていると、生徒・保護者ともに90%以上が回答。	生が87%と十分な様子が伺える。今後もこの水準を維持していく。
主義に	行事(文化祭、体育祭など)を通じて、一人 ひとりの個性を発揮するとともに、お互いを 尊重する風土を醸成する	В	今年度はコロナにより、9月の体育祭、10月の文化祭は1日に短縮して分散開催。体育祭と文化祭、中学と高校のプログラムを交互に実施。生徒は教室で中継映像の視聴。	次年度は例年どおりに文化祭、体育祭を予定しており、満足度の回復に努めていく。生徒や保護者は楽しみにしていたのに、残念であったとの声が寄せられている。なかには行事軽視との意見もあった。
基づく全	個性に応じた特別教育(クラブ活動など)の場を設け、一人ひとりの個性を伸ばす活動の場を提供する	Α		現状の満足度は中学生・高校生ともに90%前後が肯定的であるので、現 状の水準を維持しながらも、顧問等の指導方法にも配慮していく。
	海外留学、海外語学研修、海外修学旅行 を通して、国際理解を促進するとともに、国際社会への興味関心を深める			海外研修プログラムや英語プログラムは次年度は再開予定である。従来、定員等の制限があり、希望者全員の満足度を満たしているとはいえず、今後はプログラムの内容や定員等の改善の検討をしていく。
ー 豊 の 育 な	海外提携校との交流を促進し、日常の学校 生活のなかで国際理解を深め、国際人としての素養が身につくようにする		ムステイ。日本ではヌエーバ校生徒を受け入れて、授業、クラブ活動に参	国際交流は次年度は再開予定である。ただし、従来より一部の生徒に限られているので、今後は学内や系列大学等の人的資源の活用により、海外文化と接する機会を増やしていく。
成 グ ロ ー バ	コミュニケーションツールとしての英語教育に力を入れ、読む、書く、聞く、話す能力を授業や課外の活動によって習得できるようにする			英会話や資格取得に対する要望は強く、会話力や資格テストの成績向上の工夫をしていく。
 	異学年交流、縦割りによる活動を推奨し、 社会性、協調性、リーダーシップを醸成する		クラブ活動や他の行事で、中高6学年が合同で取り組み、中学生は高校生の姿を見て学び、社会性や協調性を、高校生は主体性やリーダーシップを身につけている。	
子神 教が 育息	社会の各方面でその能力に応じて「人のために」奉仕する女性を育てる		例年、6月に福祉の日を設けて、学年ごとの行事を実施。中学生は福祉講演会、高校生は施設訪問、福祉講演会、車いすバスケット体験を実施していたが、今年度はコロナにより中止。	
づく自由	高大連携によって、将来の仕事や学問に対する興味関心の喚起を図り、進路選択を考える機会を提供していく		LAの高3は同志社大学の公開講座が受講可能(一部は高1から)。その他、簿記講座、大学準備講座など設けている。	同志社大学、同志社女子大学の様々な高大連携プログラムへの参加を積極的に推奨していく。
	地域活動への積極的参加を促し、保護者 に対する情報発信の頻度を高め、教育活 動の理解を促進する	D	例年、年2回、京都市内の老人ホーム、障がい者施設、児童養護施設と交流していたが、今年度はコロナにより訪問を中止。教員が替わりに献金や収穫物(野菜、果物)を届けた。	現状の取り組みを維持発展するよう心掛けていく。
の・庭 構学と 築年の	分掌、教科、学年会議を定期的に実施し、 課題解決に向けて迅速な対応をする		分掌、教科、学年の各会議は定期的に実施しており、各組織内で情報や課題の共有化に努めている。ただし、実施頻度や討議内容については、不十分との評価もあり、課題を有している。	
・ 連 教 科 の深	学校評価を通じて、今年度の重点目標の PDCAサイクルを構築する	В	学校評価委員会を設置して、生徒、保護者、教職員のアンケート調査を実施している。調査結果を基に自己評価を行い、ホームページに公開している。	学校評価や学校目標の周知について、今後は行事や会議、HPなどを利用して啓蒙に努めていく。

6. 2020年度 学校関係者評価の結果

父母の会常務委員9名の皆様に学校関係者評価をして頂きました。総合評価はB評価(概ね達成できている)を頂きました。A評価が多かったのは建学の精神・教育目標が8名、保健管理、安全管理が7名でした。次いで、キャリア教育、情報提供・公開が5名でした。C評価は、生徒指導の3名が最も多く、次いでキャリア教育の1名でした。D評価は、教育課程・学習指導の1名でした。9名の平均は以下のとおりとなります。

【学校関係者評価】 A:達成できている B:概ね達成できている C:やや課題を残している D:課題を残している

評 価 領 域	内 容	評価	自由記述
1.建学の精神・ 教育目標	・内容は伝わっていますか・目標は達成されていますか	А	 ・行事での挨拶などから伝わってきます。 ・折に触れ、娘の言動から精神、目標が伝わっていると感じられます。 ・新島譲の精神に基づき素晴らしい一面もありますが、もっと自主性、向上心が湧くような、取り組みを提案してほしい。
2.教育課程· 学習指導	・学習内容(授業)は十分ですか ・学習指導(授業)は十分ですか ・家庭学習の指導は十分ですか	В	・同じ教科でも先生によって進む速さ、理解度がかなり違う教科があるように思います。 ・コロナでの休校時の課題があまりにも多く、習っていないのに次から次と出される。すごい量の課題を1日中、毎日頑張ってもなかなか終わらず、大変な日々を過ごしていました。 ・英語教育(話す、聞くなど)をもっと充実させてほしい。卒業までに英検、TOEICの目標を決めて全員が達成できるように授業などをしてほしい。数検、漢検も同様に。 ・家庭学習の指導がもう少しあるとよいと思います。
3.キャリア教育 (進路指導)	・キャリア教育の内容は十分ですか・キャリア(進路)指導は十分ですか・中学からの進路指導は十分ですか	В	・学校の進路指導で大学に夢と希望を持ち、進みたい学部の説明、アドバイス、適性を導いてあげてほしい。学校と生徒とのコミュニケーションを持てる環境づくりをもっとほしい。 ・WRコースは本当に価値あるプログラムだと思っています。担任の指導内容も、勉強をどうやるか、どうその科目と向き合うかを支援して下さる内容で、高3までできれば担当頂きたいです。 ・高2から高3に進級した春休みからの休校中、担任の先生にお世話になりました。家で先が見えず不安にしておりましたが、電話やメールなどでコミュニケーションをはかって下さりました。 ・高2から具体的な個別進路指導を受け、将来の夢に向かって進む方法を調べて下さいました。
4.生徒指導	・生徒の規律、マナー等は十分ですか ・生徒指導、部活指導は十分ですか	В	・全体的に手をかけすぎでは、と思います。もっと生徒の自主性を伸ばす教育、指導をして頂けたら、と思います。 す。 ・コロナ禍において、クラブ活動を軽視する傾向が多かった。勉強、クラブ活動、文化祭、体育祭、修学旅行etc。 中・高生にとっては、同じくらい大事な重みがあります。 ・キリスト教の学校の特色であるハンドベル部が、もう少し活発に活動できるように、学校側からも少しサポート をしてもらえないでしょうか。

評価領域	内 容	評価	自由記述
5.保健管理	・生徒の健康への配慮は十分ですか ・相談対応は十分ですか	А	・先生方のおかげで、娘は学校が本当に楽しく、友達もたくさんできて充実した学生生活を送ることができています。この学校に入学できて本当に良かったと思っています。 ・荷物の負担がひどいので、なるべくタブレットを使用するなどして頂けるとありがたいです。
6.安全管理	・危機管理対応は十分ですか ・非常時対応マニュアルは十分ですか ・施設、設備の安全管理は十分ですか	A	・遠くから通っている生徒も多く、警報は大雨洪水でも休校でいいように思います。暴風だけが危険なわけではなく、全ての警報において危険がともないます。 ・「出町柳」無人改札使用について、不審者がその近辺に現れると聞いています。他の改札を出た道路が工事中の為と聞いていますが、「無人」の改札使用に不安を感じております。
7.情報提供•公開	・保護者への連絡は十分ですか ・HPなど学校情報の発信は十分ですか	А	 ・学期ごとに行事予定表を配布して頂けるのでわかりやすい。連絡事項や提出物の時期や頻度が適切で何事も対応が早く適確なので、安心してお任せすることができます。 ・こむらさき通信などいつもよくわかり、感謝しております。 ・保護者あてのレターや学校通信など紙にアウトプットしなくてもよいと思われるものは、デジタル配信でもよいかと思います。 ・コロナ禍で保護者面談、電話面談もないと、中1の保護者の方が不安を訴えておられました。
8.保護者、地域住 民等との連携	・保護者との連携は十分ですか ・地域との交流は十分ですか	В	
9.教育環境整備	・施設、設備は十分ですか ・教育環境は十分ですか	Α	・オンライン通信授業の機会が増えてくるのに際し、個々の家庭のWiFi通信環境を詳細に把握し、端末機器の貸与なとについても検討して欲しい。 ・ページェントのように動画配信を行事や講演会等で増やして頂きたい。課外授業の声楽を早く再開できるよう環境を整えて頂きたい。
10.総合評価	・上記の全体的な評価	В	・子供に寄り添い、熱心に対応して下さる先生方と仲間おもいの友人に恵まれ、本当に充実した6年間を過ごすことができました。 ・楽しく通学できていることで、充実していることがよく伝わります。今後とも子供たちの個性が活きる学校運営をよろしくお願い致します。 ・遠方なのでしんどいながらも楽しく通学しています。イキイキとして良い環境で良い先生に恵まれているからだと思います。心配しているのは、なんでも自由にならないかです。学校でハドメがちゃんときく人間になるよう指導をお願いします。

7. 学校評価(自己評価・学校関係者評価)を踏まえた次年度方針 同志社女子中学校・高等学校 校長 辻村 好

2020年度は、「キリスト教主義に基づく全人教育」「国際感覚豊かなグローバルリーダーの育成」「同志社精神が息づく自由闊達な女子教育」「地域・家庭との連携を深め、分掌・学年・教科の協働体制の構築」の4つを学校目標として教育活動に励んできました。生徒、保護者、教職員の三者を対象とする学校評価アンケートを実施し、それを基に学校評価委員会による自己評価を行いました。また、父母の会常務委員による学校関係者評価をして頂きました。学校評価アンケートや学校評価(自己評価、学校関係者評価)の結果及び提案を真摯に受け止め、今後の教育活動に活かしていきます。

- 1. 学校全体の印象や総合満足について
- (1)「本校に入学してよかった」と90%以上の生徒及び保護者が思っており、学校生活に対する満足度は高い水準にあります。他方、校 風の自由さに対して厳しい意見もあり、今後は内実を伴った教育活動を意識して取り組んでいきます。
- (2)そのためにも、同志社教育の柱であるキリスト教主義に基づいた良心教育、自由主義、国際主義の啓蒙に努め、生徒の理解促進のため年齢に応じた指導方法の工夫を引き続き心掛けていきます。
- (3)今年度はコロナにより、授業や行事で例年とは異なる対応が多々ありました。オンライン授業の実施、語学研修・留学プログラムの中止、行事の簡略化や中止など、生徒や保護者にとってもの足りないと思われたことは否定できません。
- 2. 教科・学習指導について
- (1)本校の教科・学習指導について、概ね満足度の高い評価を生徒及び保護者から頂いていますが、学年や教科によって満足度にバラッキがみられました。また、学年が上がるにつれて教科の得意・不得意も明確になり、今後は生徒の実力に応じた指導方法の工夫をしていきます。
- (2)授業内容や方法の改善を図るため、アクティブラーニング(話合う・発表する・調べる等)の導入をはじめ、授業での興味喚起を高めて家庭学習の定着化の指導を充実していきます。

- 3. 進路指導・グローバル教育について
- (1)高校の進路指導は、同志社大学や同志社女子大学の情報提供や進路相談など、生徒及び保護者の満足度は高いものがありました。他方、中学では逆に生徒及び保護者に否定的評価がみられ、今後は6年間を意識した進路・進学の相談や指導方法の工夫や情報提供に心掛けていきます。
- (2)グローバル教育について、生徒及び保護者の期待度は高く、要望に十分に応えているとはいえない状況がみられます。今後は、学年に応じたプログラムの企画や参加枠の拡充、英語検定資格取得の促進など心掛けていきます。
- (3) 今年度はコロナにより、中1の保護者は学校にくる機会も少なく、また十分に情報提供の対応も少なかったため、進路指導やグローバル教育の理解がやや低い傾向がみられました。今後は情報提供の工夫に心掛けていきます。
- 4. 地域・家庭との連携と協働体制について
- (1)引き続き地域・家庭との連携を深める努力をしていきます。今年度はコロナにより、福祉の日等の活動ができず、ボランティア活動や地域連携が十分にできなかったことは残念でした。
- (2)教員間、教員・事務員間の密接な連携を促進するため、会議の充実を図り、円滑なコミュニケーションができるようマネジメントの工夫を重ねていきます。

以上の内容を踏まえて、2021年度は次頁のような教育改善PDCAサイクルを回すよう努力していきます。



テーマ1:「人のために」奉仕する女子の育成を推進する

テーマ2:グローバル教育の充実(外国語4技能、海外研修プログラム等)

テーマ3:中学から目標・夢が持てる指導の充実

奉仕する女子の育成⇒キリスト教主義を理解・実践する授業や行事の機会創出 グローバル教育の充実⇒英語検定資格取得の推奨と指導、海外研修プログラムの充実 目標・夢の指導⇒中学の時期から二者面談や授業・行事等を通じて動機づけを推奨

奉仕する女子の育成⇒学校評価アンケートの実施

グローバル教育の充実⇒GTEC、TOEICの成績分布の検証、海外研修プログラムの満足度調査の実施

目標・夢の指導⇒二者・三者面談の実施状況の検証、学校評価アンケートの実施

奉仕する女子の育成 ⇒ 教職員間で課題共有と改善策の検討

グローバル教育の充実 ⇒ 英語力向上のための授業内容·方法の検討。海外研修プログラム の改善

目標·夢の指導 ⇒ 担任及び学年主任の課題共有と改善策の検討。生徒·保護者からの意見 収集